

調査結果の概要

I 学校調査

1 幼稚園

(1) 園 数 (表-1)

・幼稚園数は59園（国立1園、公立2園、私立56園）で、前年度より2園減少している。

(2) 学 級 数 (表-2)

・学級数は364学級で、前年度より23学級減少している。

(3) 園 児 数 (表-2)

・園児数は6,752人（男子3,442人、女子3,310人）で、前年度より353人減少している。

①園児数を年齢別にみると、3歳児2,243人（全園児数の33.2%）、4歳児2,150人（同31.8%）、5歳児2,359人（同34.9%）である。

②一学級当たりの園児数は18.5人で、前年度より0.1人増加している。

③本務教員一人当たり園児数は10.0人で、前年度より0.3人減少している。

④小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率は25.1%で、前年度より0.7ポイント低下している。

(4) 教 員 数 (表-2)

・教員数（本務者）は676人（男性41人、女性635人）で、前年度より17人減少し、教員数（本務者）のうち、女性教員の占める比率は93.9%で、前年度より0.2ポイント低下している。

表-1 幼稚園の設置者別園数

(単位:園)

区 分	計	国 立	公 立	私 立
平成19年度	78	1	10	67
24	73	1	7	65
25	73	1	7	65
26	68	1	2	65
27	61	1	2	58
28	61	1	2	58
29	59	1	2	56

表-2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

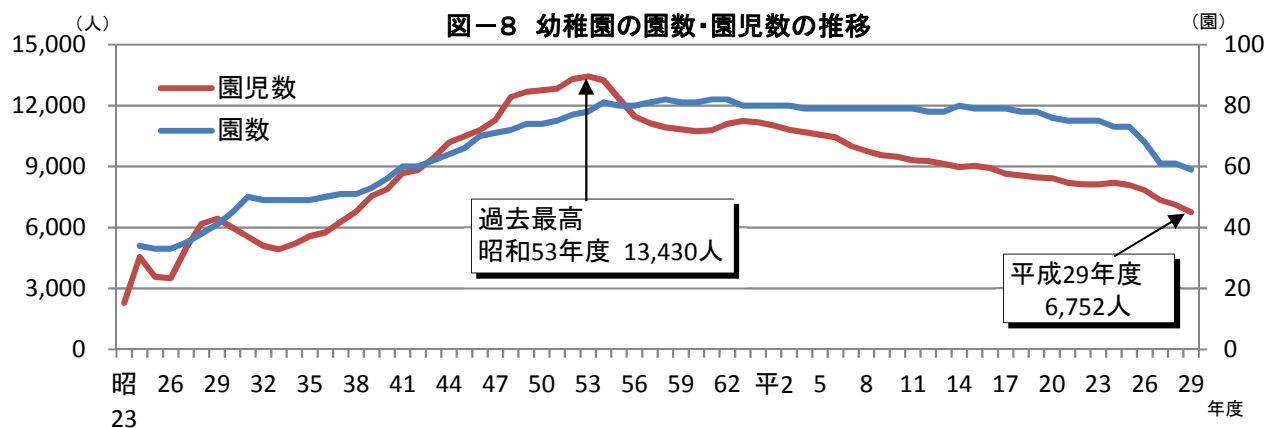
(単位:学級、人、%)

区 分	学 級 数	園 児 数			年 齢 別 園 児 数					
		計	男	女	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成19年度	465	8,468	4,297	4,171	2,859	33.8	2,825	33.4	2,784	32.9
24	457	8,192	4,096	4,096	2,666	32.5	2,774	33.9	2,752	33.6
25	457	8,086	4,034	4,052	2,622	32.4	2,681	33.2	2,783	34.4
26	437	7,830	3,952	3,878	2,537	32.4	2,597	33.2	2,696	34.4
27	400	7,347	3,771	3,576	2,446	33.3	2,398	32.6	2,503	34.1
28	387	7,105	3,620	3,485	2,277	32.0	2,432	34.2	2,396	33.7
29	364	6,752	3,442	3,310	2,243	33.2	2,150	31.8	2,359	34.9
前年度比	△ 5.9	△ 5.0	△ 4.9	△ 5.0	△ 1.5	1.2	△ 11.6	△ 2.4	△ 1.5	1.2

つづき

区 分	1学級当たり 園児数	全国	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員一人 当たり園児数	全国	本務教員に 占める女性 教員の比率	職員数 (本務者)	各年3月修了者数	
									就 園 率	
平成19年度	18.2	23.3	692	649	12.2	15.3	93.8	120	2,971	26.2
24	17.9	22.7	711	661	11.5	14.5	93.0	119	2,647	26.6
25	17.7	22.6	708	658	11.4	14.3	92.9	119	2,744	26.9
26	17.9	22.4	688	640	11.4	14.0	93.0	112	2,761	26.6
27	18.4	22.5	656	610	11.2	13.8	93.0	97	2,712	26.9
28	18.4	22.3	693	652	10.3	13.4	94.1	107	2,509	25.8
29	18.5	22.1	676	635	10.0	13.0	93.9	109	2,383	25.1
前年度比	0.1	△ 0.2	△ 2.5	△ 2.6	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.2	1.9	△ 5.0	△ 0.7

(注) 就園率とは、小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の割合である。



2 幼保連携型認定こども園

(1) 園 数 (表-3)

・幼保連携型認定こども園数は87園（公立1園、私立86園）で、前年度より21園増加している。

(2) 学 級 数 (表-4)

・学級数は369学級で、前年度より100学級増加している。

(3) 園 児 数 (表-4)

・園児数は10,794人（男子5,566人、女子5,228人）で、前年度より2,393人増加している。

①園児数を年齢別にみると、0～2歳児3,982人（全園児数の36.9%）、3歳児2,315人（同21.4%）、4歳児2,246人（同20.8%）、5歳児2,251人（同20.9%）である。

②一学級当たりの園児数（3～5歳）は18.5人で、前年度より1.4人減少している。

③本務教育・保育職員一人当たり園児数は5.3人で、前年度より0.2人減少している。

④小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者の比率は18.7%である。

(4) 教 員 数 (表-4)

・教員数（本務者）は2,023人（男性77、女性1,946人）であり、教員数（本務者）のうち、女性教員の占める比率は96.2%である。

表-3 幼保連携型認定こども園の設置者別園数

(単位:園)

区 分	計	国 立	公 立	私 立
平成26年度	...	...	...	...
27	47	-	-	47
28	66	-	1	65
29	87	-	1	86

表-4 幼保連携型認定こども園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

(単位:学級、人、%)

区分	学 級 数	園 児 数			年 齢 別 園 児 数							
		計	男	女	0～2歳	比率	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成26年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
27	196	5,723	2,954	2,769	2,067	36.1	1,273	22.2	1,228	21.5	1,155	20.2
28	269	8,401	4,346	4,055	3,054	36.4	1,841	21.9	1,788	21.3	1,718	20.4
29	369	10,794	5,566	5,228	3,982	36.9	2,315	21.4	2,246	20.8	2,251	20.9
前年度比	37.2	28.5	28.1	28.9	30.4	0.5	25.7	△ 0.5	25.6	△ 0.5	31.0	0.5

つづき

区分	1学級当たり園児数 (3～5歳児)		教育・保育職員数 (本務者)		本務教育・保育職員数 一人当たり園児数 (0～5歳児)		本務教員に 占める女性 教員の比率	職員数 (本務者)	各年3月修了者数	
	全国		うち女性教育 ・保育職員数		全国				就 園 率	
平成26年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
27	18.7	21.4	975	931	5.9	7.5	95.5	206	-	-
28	19.9	21.5	1,524	1,474	5.5	7.0	96.7	309	1,152	11.8
29	18.5	21.3	2,023	1,946	5.3	6.7	96.2	413	1,775	18.7
前年度比	△ 1.4	△ 0.2	32.7	32.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	33.7	54.1	6.9

3 小 学 校

(1) 学 校 数 (表－5)

- ・学校数は211校（本校208校、分校3校）で、前年度より1校減少している。
- ・公立学校209校のうち、へき地指定校は5校で、前年度より1校減少している。
- ・学級数別学校数は、小規模校（11学級以下）が105校で半数を占めており、標準校（12～18学級）は67校、大規模校（19学級以上）は39校である。

表－5 小学校の設置者別・学級数別学校数

(単位：校、％)

区 分	設置者別						学級数別			
	計	国 立	公 立	うち分校	うちへき地 指定校	私 立	0学級 (休校)	1～11学級 (小規模校)	12～18学級 (標準校)	19学級以上 (大規模校)
平成19年度	238	1	236	5	16	1	－ (－)	122 (51.3)	76 (31.9)	40 (16.8)
24	231	1	229	4	10	1	1 (0.4)	119 (51.5)	64 (27.7)	47 (20.3)
25	230	1	228	4	9	1	1 (0.4)	120 (52.2)	65 (28.3)	44 (19.1)
26	228	1	226	4	9	1	1 (0.4)	120 (52.6)	64 (28.1)	43 (18.9)
27	222	1	220	4	7	1	－ (－)	118 (53.2)	59 (26.6)	45 (20.2)
28	212	1	210	3	6	1	－ (－)	106 (50.0)	66 (31.1)	40 (18.9)
29	211	1	209	3	5	1	－ (－)	105 (49.8)	67 (31.8)	39 (18.5)
前年度比	△ 0.5	－	△ 0.5	－	△ 16.7	－	－	△ 0.9	1.5	△ 2.5

(注) () は構成比を示す。

(2) 学 級 数 (表－6)

- ・学級数は2,601学級で、前年度より13学級減少している。
- ①「単式学級」数は2,175学級で、前年度より8学級減少している。
- ②「複式学級」数は62学級で、前年度より6学級減少している。
- ③「特別支援学級」数は364学級で、前年度より1学級増加している。

(注) 「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒（知的障害者、肢体不自由者、身体虚弱者、弱視者、難聴者、その他障害のある者で、特別支援学級において教育を行うことが適当なもの）で編制されている学級をいう。以下同じ。

表－6 小学校の編成方式別学級数

(単位：学級、％)

区 分	合 計	単 式 学 級	複 式 学 級	特 別 支 援 学 級							
				計	知 的 障 害	肢 体 不自由	病弱・身 体虚弱	弱 視	難 聴	言 語 障 害	情 緒 障 害
平成19年度	2,785	2,414	62	309	165	35	2	－	－	－	107
24	2,764	2,332	69	363	173	35	4	－	4	－	147
25	2,728	2,291	74	363	165	35	4	－	4	－	155
26	2,695	2,267	77	351	164	32	4	－	4	－	147
27	2,674	2,241	75	358	168	31	5	1	4	－	149
28	2,614	2,183	68	363	172	27	4	1	4	－	155
29	2,601	2,175	62	364	164	26	4	3	3	－	164
前年度比	△ 0.5	△ 0.4	△ 8.8	0.3	△ 4.7	△ 3.7	－	200.0	△ 25.0	－	5.8

(3) 児 童 数 (表－7、8)

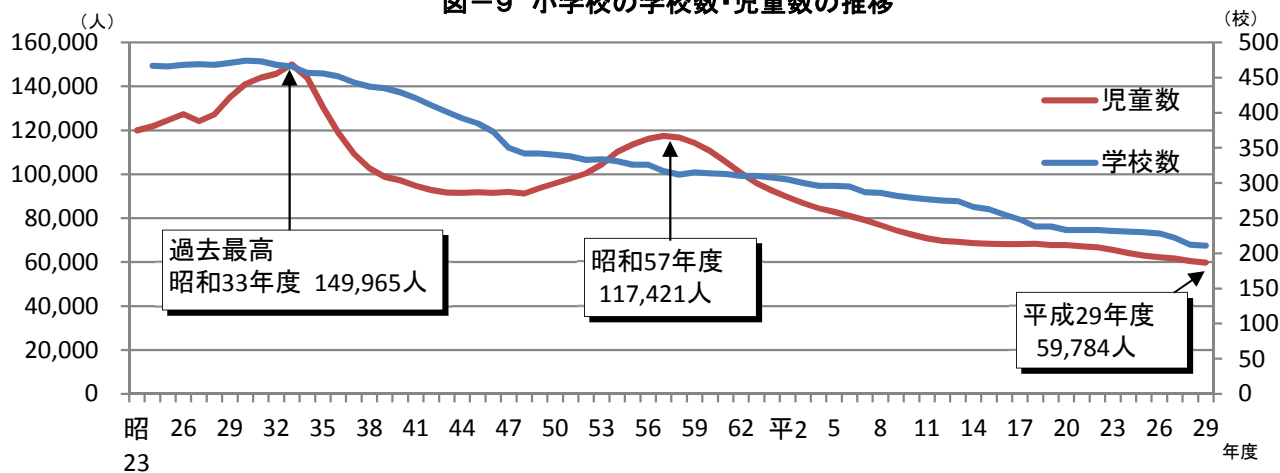
- ・児童数は59,784人（男子30,319人、女子29,465人）で、前年度より719人減少している。
- ①第1学年の児童数は9,495人で、前年度より234人減少している。
- ②一学級当たりの児童数は23.0人で、前年度より0.1人減少している。
- ③本務教員一人当たりの児童数は14.5人で、前年度より0.2人減少している。
- ④地域別児童数の構成割合をみると、石川中央は前年度より増加し、南加賀、羽咋郡市、奥能登は減少している。また、七尾鹿島は前年度と変わっていない。

表－7 小学校の学年別児童数

(単位：人、％)

区 分	児 童 数			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	一学級当たりの児童数	
	計	男	女							全国	
平成19年度	67,833	34,628	33,205	11,333	11,299	11,525	11,151	11,380	11,145	24.4	25.7
24	64,137	32,716	31,421	9,935	10,289	10,759	10,685	11,197	11,272	23.2	24.6
25	62,954	32,085	30,869	10,200	9,911	10,256	10,761	10,638	11,188	23.1	24.4
26	62,162	31,597	30,565	10,390	10,201	9,937	10,234	10,771	10,629	23.1	24.2
27	61,639	31,251	30,388	10,077	10,395	10,208	9,938	10,242	10,779	23.1	24.0
28	60,503	30,552	29,951	9,729	10,063	10,408	10,172	9,906	10,225	23.1	23.9
29	59,784	30,319	29,465	9,495	9,739	10,084	10,392	10,157	9,917	23.0	23.6
前年度比	△ 1.2	△ 0.8	△ 1.6	△ 2.4	△ 3.2	△ 3.1	2.2	2.5	△ 3.0	△ 0.1	△ 0.3

図－9 小学校の学校数・児童数の推移



表－8 児童数の地域別割合

(単位:人、%)

区 分	児 童 数	市郡別割合		地 域 別 割 合				
		市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登
平成19年度	67,833	82.4	17.6	21.5	62.4	4.8	6.2	5.1
24	64,137	87.0	13.0	21.6	63.9	4.4	5.9	4.3
25	62,954	87.0	13.0	21.7	64.1	4.3	5.8	4.2
26	62,162	87.2	12.8	21.5	64.6	4.1	5.7	4.0
27	61,639	87.3	12.7	21.5	64.9	4.0	5.7	3.9
28	60,503	87.5	12.5	21.4	65.5	3.9	5.6	3.6
29	59,784	87.8	12.2	21.3	65.9	3.7	5.6	3.5

(注) 南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

(4) 教 職 員 数 (表－9)

- ・教員数(本務者)は4,114人(男性1,420人、女性2,694人)で、前年度より5人減少し、教員数(本務者)のうち女性教員の占める比率は65.5%で、前年度より0.6ポイント減少している。
- ・本務職員数は977人(うち、負担法による者231人)で、前年度より11人増加している。

表－9 小学校の教職員数

(単位:人、%)

区 分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 一人当たり 児童数	全 国	本務教員に 占める女性 教員の比率	兼 務 教員数	職員数 (本務者)	うち負担法 による者
平成19年度	4,191	2,752	16.2	17.1	65.7	196	1,040	234
24	4,238	2,805	15.1	16.2	66.2	208	1,031	266
25	4,218	2,783	14.9	16.0	66.0	225	1,008	256
26	4,190	2,756	14.8	15.8	65.8	238	1,013	257
27	4,166	2,737	14.8	15.7	65.7	239	990	249
28	4,119	2,722	14.7	15.5	66.1	274	966	232
29	4,114	2,694	14.5	15.4	65.5	315	977	231

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

4 中 学 校

(1) 学 校 数 (表-10)

- ・学校数は89校（本校86校、分校3校）で、前年度より2校減少している。
- ・公立学校85校のうち、へき地指定校は3校で、前年度と同数である。
- ・学級数別学校数は、小規模校（11学級以下）が42校（休校を含む）で半数近くを占めており、標準校（12～18学級）は30校、大規模校（19学級以上）は17校である。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が2校、連携型が1校で、前年度より1校増加している。

表-10 中学校の設置者別・学級数別学校数

(単位:校、%)

区 分	設 置 者 別							学 級 数 別						
	計	国立	公立	うち分校	うちへき地 指定校	私立	計のうち中高一貫 教育を行う学校 (再掲)		0 学級 (休 校)	1～11学級 (小規模校)	12～18学級 (標 準 校)	19学級以上 (大規模校)		
							併設型	連携型						
平成19年度	107	1	103	4	11	3	1	1	1 (0.9)	63 (58.9)	29 (27.1)	14 (13.1)		
24	101	1	97	4	5	3	1	1	1 (1.0)	56 (55.4)	25 (24.8)	19 (18.8)		
25	98	1	94	4	5	3	1	1	1 (1.0)	51 (52.0)	29 (29.6)	17 (17.3)		
26	95	1	91	4	5	3	1	1	1 (1.1)	45 (47.4)	32 (33.7)	17 (17.9)		
27	94	1	90	4	5	3	1	1	1 (1.1)	44 (46.8)	31 (33.0)	18 (19.1)		
28	91	1	87	3	3	3	1	1	1 (1.1)	44 (48.4)	29 (31.9)	17 (18.7)		
29	89	1	85	3	3	3	2	1	1 (1.1)	41 (46.1)	30 (33.7)	17 (19.1)		
前年度比	△ 2.2	-	△ 2.3	-	-	-	100.0	-	-	△ 6.8	3.4	-		

(注) 1 () は構成比を示す。

2 中高一貫教育の実施形態について

- ①併設型とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。
- ②連携型とは、学校教育法施行規則第75条及び第87条の規定により、簡便な高等学校入学者選抜を行い、同一または異なる設置者による中学校と高等学校を接続する形態である（表-19において同じ）。

(2) 学 級 数 (表-11)

- ・学級数は1,083学級で、前年度より24学級減少している。
- ①「単式学級」数は933学級で、前年度より18学級減少している。
- ②「複式学級」数は2学級で、前年度と同数である。
- ③「特別支援学級」は148学級で、前年度より6学級減少している。

表-11 中学校の編成方式別学級数

(単位:学級、%)

区 分	合 計	単 式 学 級	複 式 学 級	特 別 支 援 学 級							
				計	知 的 障 害	肢 体 不自由	病弱・身 体虚弱	弱 視	難 聴	言 語 障 害	情 緒 障 害
平成19年度	1,131	1,014	1	116	65	19	2	-	-	-	30
24	1,151	1,012	2	137	73	12	2	-	-	-	50
25	1,155	1,009	2	144	77	14	2	-	-	-	51
26	1,139	988	2	149	75	13	2	-	-	-	59
27	1,125	970	2	153	70	13	3	-	1	-	66
28	1,107	951	2	154	68	9	2	-	2	-	73
29	1,083	933	2	148	69	9	2	-	3	-	65
前年度比	△ 2.2	△ 1.9	-	△ 3.9	1.5	-	-	-	50.0	-	△ 11.0

(3) 生 徒 数 (表-12、13)

- ・生徒数は31,422人（男子16,020人、女子15,402人）で、前年度より887人減少している。
- ①第1学年の生徒数は、10,176人で、前年度より521人減少している。
- ②一学級当たりの生徒数は、29.0人で、前年度より0.2人減少している。
- ③本務教員一人当たりの生徒数は、14.1人で、前年度より0.1人減少している。
- ④地域別生徒数の構成割合をみると、石川中央は前年度より増加し、その他の地域は減少している。

表-12 中学校の学年別生徒数

(単位:人、%)

区 分	生 徒 数			第1学年	第2学年	第3学年	一学級当たりの生徒数	
	計	男	女					全国
平成19年度	34,048	17,409	16,639	11,677	11,126	11,245	30.1	30.2
24	33,622	17,295	16,327	11,168	11,396	11,058	29.2	29.0
25	33,736	17,318	16,418	11,211	11,127	11,398	29.2	28.8
26	33,427	17,123	16,304	11,099	11,207	11,121	29.3	28.5
27	32,861	16,779	16,082	10,568	11,088	11,205	29.2	28.2
28	32,309	16,583	15,726	10,697	10,550	11,062	29.2	28.0
29	31,422	16,020	15,402	10,176	10,684	10,562	29.0	27.8
前年度比	△ 2.7	△ 3.4	△ 2.1	△ 4.9	1.3	△ 4.5	△ 0.2	△ 0.2

図-10 中学校の学校数・生徒数の推移

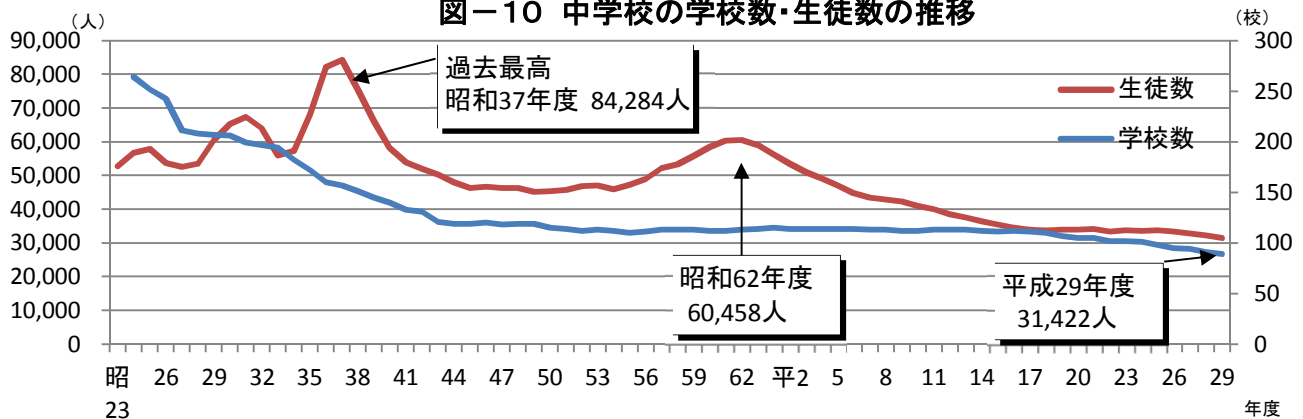


表-13 生徒数の地域別割合

(単位:人、%)

区 分	生 徒 数	市郡別割合		地 域 別 割 合				
		市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登
平成19年度	34,048	82.3	17.7	20.8	61.1	5.3	6.7	6.1
24	33,622	86.4	13.6	21.5	62.7	4.7	6.3	4.8
25	33,736	86.6	13.4	21.6	63.0	4.7	5.9	4.7
26	33,427	86.7	13.3	21.5	63.3	4.6	5.9	4.6
27	32,861	87.0	13.0	21.5	63.9	4.4	5.8	4.4
28	32,309	86.7	13.3	21.5	64.1	4.4	5.8	4.2
29	31,422	86.8	13.2	21.2	64.8	4.2	5.7	4.0

(注) 南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

(4) 教 職 員 数 (表-14)

- ・教員数(本務者)は2,233人(男性1,187人、女性1,046人)で、前年度より45人減少し、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は46.8%で、前年度と変わっていない。
- ・本務教員1人当たりの生徒数は14.1人で、前年度より0.1人減少している。
- ・本務職員数は388人(うち、負担法による者110人)で、前年度より7人増加している。

表-14 中学校の教職員数

(単位:人、%)

区 分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 1人当たり 生徒数	全 国	本務教員に 占める女性 教員の比率	兼 務 教員数	職員数 (本務者)	うち負担法 による者
平成19年度	2,354	1,061	14.5	14.5	45.1	162	457	104
24	2,370	1,078	14.2	14.0	45.5	186	398	118
25	2,361	1,101	14.3	13.9	46.6	163	392	120
26	2,344	1,094	14.3	13.8	46.7	177	383	111
27	2,312	1,071	14.2	13.7	46.3	163	391	110
28	2,278	1,065	14.2	13.5	46.8	168	381	110
29	2,233	1,046	14.1	13.3	46.8	187	388	110

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

5 義務教育学校

(1) 学 校 数 (表-15)

・学校数は2校(公立2校)である。

表-15 義務教育学校の設置者別学校数

(単位:校)

平成	計	国 立	公 立	うち分校	私 立
平成27年度	...	...	...	...	...
28	2	-	2	-	-
29	2	-	2	-	-

(2) 学 級 数 (表-16)

・学級数は13学級である。

- ①「単式学級」数は6学級である。
 ②「複式学級」数は6学級である。
 ③「特別支援学級」数は1学級である。

表-16 義務教育学校の編成方式別学級数

(単位:学級)

区 分	合 計	単 式 学 級	複 式 学 級	特 別 支 援 学 級							
				計	知 的 障 害	肢 体 不自由	病弱・身 体虚弱	弱 視	難 聴	言 語 障 害	情 緒 障 害
平成27年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
28	14	9	4	1	-	-	-	-	-	-	1
29	13	6	6	1	-	-	-	-	-	-	1

(3) 児童生徒数 (表-17)

・児童生徒数は114人(男子53人、女子61人)である。

- ①第1学年から第6学年の前期課程が76人、第7学年から第9学年の後期課程が38人となっている。
 ②一学級当たりの児童生徒数は8.8人で、前年度より0.2人増加している。
 ③本務教員一人当たりの児童生徒数は4.2人で、前年度より0.2人増加している。

表-17 義務教育学校学年別児童生徒数

(単位:人)

区 分	計	第1学年			第2学年			第3学年		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成27年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
28	120	11	4	7	11	4	7	11	7	4
29	114	13	7	6	11	4	7	11	4	7
前年度比	△5.0	18.2	75.0	△14.3	-	-	-	-	△42.9	75.0

つづき

区 分	計	第4学年			第5学年			第6学年		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成27年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
28	11	6	5	20	11	9	10	6	4	4
29	11	7	4	10	5	5	20	11	9	9
前年度比	-	16.7	△20.0	△50.0	△54.5	△44.4	100.0	83.3	125.0	

つづき

区 分	計	第7学年			第8学年			第9学年		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成27年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
28	15	4	11	14	5	9	17	9	8	8
29	9	6	3	15	4	11	14	5	9	9
前年度比	△40.0	50.0	△72.7	7.1	△20.0	22.2	△17.6	△44.4	12.5	

(4) 教 員 数 (表-18)

- ・教員数(本務者)は27人で、本務教員1人当たりの児童生徒数は4.2人である。
また、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は44.4%であり、前年度より2.3ポイント低下している。

表-18 義務教育学校の教員数(本務者)

(単位:人、%)

区 分	教員数(本務者)		本務教員に 占める女性 教員の比率(%)
		うち 女性教員	
平成 27 年度	...	...	...
平成 28 年度	30	14	46.7%
平成 29 年度	27	12	44.4%

6 高等学校 (全日制課程・定時制課程)

(1) 学 校 数 (表-19)

- ・学校数は56校(本校56校)で、前年度と同数である。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が2校、連携型が1校で、前年度より1校増加した。
- ・課程別では、全日制が50校、定時制が5校、全日制・定時制併置校が1校で、前年度と同数である。

表-19 高等学校の設置者別・課程別学校数

(単位:校、%)

区 分	設 置 者 別					計のうち中高一貫 教育を行う学校(再掲)		課 程 別		
	計	国立	公立	うち分校	私立	併設型	連携型	全 日 制	定 時 制	併 置
平成19年度	62	1	51	1	10	1	2	54	5	3
24	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
25	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
26	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
27	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
28	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
29	56	1	45	-	10	2	1	50	5	1
前年度比	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

(2) 生 徒 数 (表-20、21)

- ・生徒数は32,430人(男子16,531人、女子15,899人)で、前年度より144人(0.4%)減少している。

また、生徒数のうち本科の生徒数は32,357人、専攻科の生徒は73人である。

- ①全日制課程(本科)の生徒数は31,770人で、前年度より131人減少している。
- ②定時制課程(本科)の生徒数は587人で、11人減少している。
- ③本科の生徒数(32,357人)を学科別にみると、普通科(22,746人)が最も多く、本科の生徒数のうち70.3%を占めており、次いで工業科(3,871人)12.0%、総合学科(2,670人)8.3%、商業科(1,501人)4.6%等である。
- ④本務教員一人当たりの生徒数は13.2人で、前年度と変わっていない。

表-20 高等学校の生徒数

(単位:人、%)

区 分	生 徒 数									本務教員一人 当たりの生徒数	
	合 計	全 日 制				定 時 制					
		本 科			専攻科	本 科			専攻科	全国	
		計	男	女		計	男	女			
平成19年度	32,829	31,874	15,971	15,903	83	848	471	377	24		12.6
24	32,352	31,525	15,816	15,709	75	752	402	350	-	12.9	14.1
25	31,968	31,191	15,680	15,511	75	702	394	308	-	12.9	14.1
26	32,306	31,580	15,920	15,660	73	653	387	266	-	13.1	14.2
27	32,402	31,688	16,158	15,530	77	637	381	256	-	13.1	14.1
28	32,574	31,901	16,239	15,662	75	598	343	255	-	13.2	14.1
29	32,430	31,770	16,197	15,573	73	587	330	257	-	13.2	14.0
前年度比	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.6	△ 2.7	△ 1.8	△ 3.8	0.8	-	-	△ 0.1

図-11 高等学校の学校数・生徒数の推移

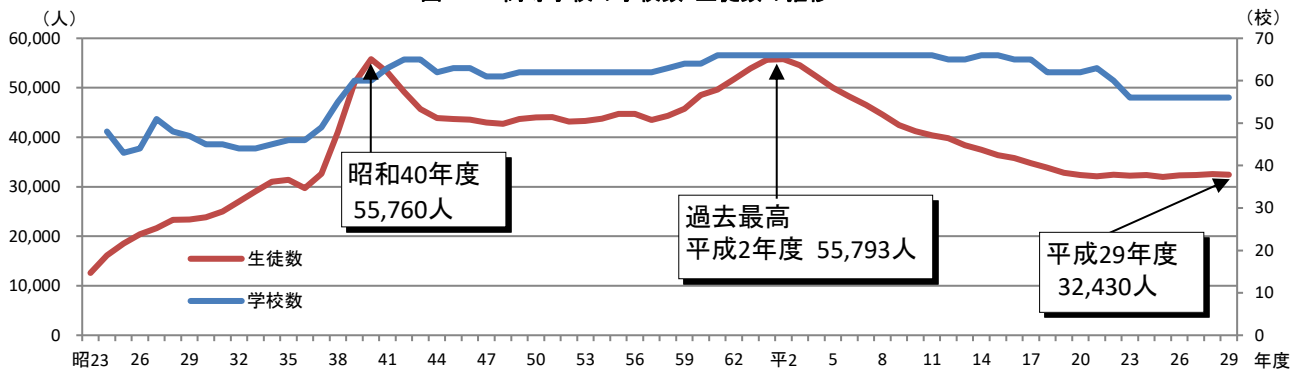


図-12 高等学校(本科)の学科別生徒数

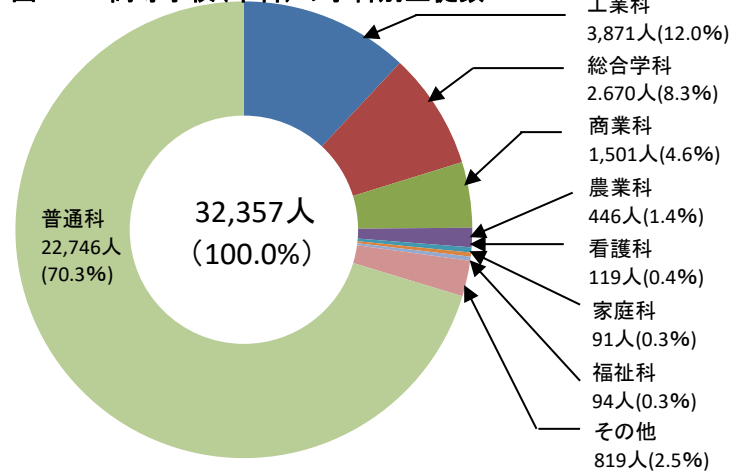


表-21 高等学校(本科)学科別生徒数の割合の推移

(単位:人、%)

区 分	本科(全日制+ 定時制)の生徒数	学 科 別 生 徒 数 の 割 合										
		計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成19年度	32,722	100.0	68.5	1.4	12.3	5.4	0.1	0.3	0.4	0.4	2.0	9.3
24	32,277	100.0	69.5	1.4	10.9	4.5	-	0.3	0.4	0.4	2.7	10.0
25	31,893	100.0	69.7	1.4	11.3	4.4	-	0.3	0.4	0.4	2.6	9.5
26	32,233	100.0	69.6	1.4	11.5	4.3	-	0.3	0.4	0.4	2.6	9.5
27	32,325	100.0	69.7	1.4	11.8	4.3	-	0.4	0.4	0.3	2.5	9.1
28	32,499	100.0	69.9	1.4	11.8	4.5	-	0.3	0.4	0.3	2.6	8.8
29	32,357	100.0	70.3	1.4	12.0	4.6	-	0.3	0.4	0.3	2.5	8.3

(3) 入 学 者 数(表-22)

- ・本科の入学者数は10,957人（男子5,632人、女子5,325人）で、前年度より36人減少している。
- なお、入学者のうち他県出身者が363人、過年度卒業生が45人となっている。

- ①全日制課程への入学者数は10,787人で、前年度より35人減少している。
- ②定時制課程への入学者数は170人で、前年度より1人減少している。

表-22 高等学校(本科)の入学者数

(単位:人、%)

区 分	入 学 志 願 者			入 学 者						(再掲)	
	計	男	女	計	男	女	うち他県出身者	うち過年度卒業生		全日制	定時制
平成19年度	19,945	10,095	9,850	11,051	5,558	5,493	287 (2.6)	74 (0.7)		10,807	244
24	19,565	9,816	9,749	10,975	5,461	5,514	234 (2.1)	56 (0.5)		10,766	209
25	19,278	9,899	9,379	10,831	5,527	5,304	293 (2.7)	63 (0.6)		10,617	214
26	19,603	10,153	9,450	11,102	5,716	5,386	354 (3.2)	46 (0.4)		10,943	159
27	19,041	9,773	9,268	10,947	5,629	5,318	384 (3.5)	71 (0.6)		10,756	191
28	19,457	9,821	9,636	10,993	5,549	5,444	315 (2.9)	54 (0.5)		10,822	171
29	19,302	10,004	9,298	10,957	5,632	5,325	363 (3.3)	45 (0.4)		10,787	170
前年度比	△ 0.8	1.9	△ 3.5	△ 0.3	1.5	△ 2.2	15.2	△ 16.7		△ 0.3	△ 0.6

(注) ()は入学者計に対する割合である。

(4) 教 員 数 (表-23)

・教員数(本務者)は2,455人(男性1,664人、女性791人)で、前年度より20人(0.8%)減少している。

①全日制課程の教員数(本務者)は2,337人で、前年度より15人減少している。

②定時制課程の教員数(本務者)は118人で、前年度より5人減少している。

③教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は32.2%で、前年度と変わっていない。

表-23 高等学校の教職員数

(単位:人、%)

区 分	教 員 数 (本務者)	全 日 制	定 時 制	設置者別				うち 女性教員	本務教員 に占める 女性教員の比率	本務教員 1人当たり 生徒数	全 国	教員数 (兼務者)	職員数 (本務者)
				国 立	公 立		私 立						
				全 日 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制						
平成19年度	2,603	2,455	148	22	2,000	148	433	748	28.7	12.6	14.0	673	631
24	2,507	2,379	128	24	1,932	128	423	767	30.6	12.9	14.1	593	551
25	2,480	2,354	126	23	1,905	126	426	766	30.9	12.9	14.1	580	538
26	2,475	2,355	120	23	1,903	120	429	777	31.4	13.1	14.2	605	532
27	2,469	2,348	121	23	1,893	121	432	789	32.0	13.1	14.1	631	539
28	2,475	2,352	123	24	1,889	123	439	797	32.2	13.2	14.1	650	546
29	2,455	2,337	118	23	1,859	118	455	791	32.2	13.2	14.0	658	554

7 高等学校(通信制課程)(表-24)

(1) 学 校 数

- ・通信制高等学校は2校(独立校1校、併置校1校)で、前年度と同数である。
- ・高等学校の通信教育について協力する高等学校(協力校)は4校で、前年度と同数である。

(2) 生 徒 数

- ・生徒数は1,034人(男子517人、女子517人)で、前年度より18人(1.7%)減少している。
- ・平成28年度間の退学者は80人で前年度より47人増加している。

(3) 教 員 数

- ・教員数(本務者)は28人で、前年度より2人増加している。

表-24 高等学校(通信制課程)の学校数・生徒数・教員数及び退学者数の推移

(単位:人、%)

区 分	学 校 数			在 籍 生 徒 数													教員数 (本務者)	退学者数 (前年度間)
	計	独立校	併置校	計	男	女	15歳	16	17	18	19	20~29	30~39	40~49	50~59	60歳以上		
平成19年度	2	1	1	1,184	567	617	53	177	243	176	139	343	36	9	4	4	31	37
24	2	1	1	1,244	616	628	35	118	228	163	131	508	41	11	4	5	29	31
25	2	1	1	1,106	544	562	24	96	177	164	100	494	34	11	4	2	29	26
26	2	1	1	1,135	554	581	24	90	181	142	106	534	36	14	4	4	28	23
27	2	1	1	1,068	524	544	33	74	144	116	101	531	48	13	5	3	26	84
28	2	1	1	1,052	525	527	42	86	141	98	70	541	53	13	5	3	26	33
29	2	1	1	1,034	517	517	28	99	152	91	61	512	68	12	8	3	28	80
前年度比	-	-	-	△ 1.7	△ 1.5	△ 1.9	△ 33.3	15.1	7.8	△ 7.1	△ 12.9	△ 5.4	28.3	△ 7.7	60.0	-	7.7	142.4

8 特別支援学校

(1) 学 校 数 (表-25)

- ・学校数は13校で(国立1校、公立12校)で前年度と同数である。

(2) 在 学 者 数（表－25、26）

- ・在学者数は1,266人（男子835人、女子431人）で、前年度より28人増加している。
なお、通学状況をみると、家庭からの通学者が最も多い。

(3) 教 員 数（表－25）

- ・教員数（本務者）は777人（男性280人、女性497人）で、前年度より7人増加している。

表－25 特別支援学校の学校数等

（単位：校、学級、人、％）

区分	学校数	学級数	在 学 者 数			教員数 (本務者)	本務教員1人当たり 在 学 者 数		職員数 (本務者)
			計	男	女		石 川 県	全 国	
19	14	310	904	593	311	642	1.4	1.6	206
24	14	332	1,151	758	393	722	1.6	1.7	172
25	13	321	1,129	752	377	705	1.6	1.7	165
26	13	347	1,215	795	420	750	1.6	1.7	167
27	13	347	1,218	801	417	753	1.6	1.7	163
28	13	349	1,238	810	428	770	1.6	1.7	159
29	13	343	1,266	835	431	777	1.6	1.7	152
前年度比	-	△ 1.7	2.3	3.1	0.7	0.9	-	-	△ 4.4

（注）盲学校、聾学校及び養護学校は、平成19年度から特別支援学校となった。

表－26 特別支援学校の通学状況別在学者数

（単位：人）

区 分	計	寄 宿 舎	家 庭 (下宿を含む)	児童福祉施設	国立療養所 重 心 病 棟	そ の 他 の 医 療 機 関
幼 稚 部	9	-	9	-	-	-
小 学 部	392	1	362	7	10	12
中 学 部	341	4	300	10	16	11
高 等 部	524	11	465	26	6	16
計	1,266	16	1,136	43	32	39

9 専修学校

(1) 学 校 数（表－27）

- ・学校数は38校（公立3校、私立35校）で、前年度より1校増加している。
- ・学校数のうち、高等課程を置く学校は2校（全学校の5.3％）、専門課程を置く学校は35校（同92.1％）である。

表－27 専修学校の設置者別学校数

（単位：校）

区 分	計	公立	私立	再掲	
				高等課程を 置く学校	専門課程を 置く学校
平成19年度	38	3	35	4	34
24	36	3	33	2	31
25	35	3	32	2	31
26	36	3	33	2	32
27	37	3	34	2	33
28	37	3	34	3	34
29	38	3	35	2	35

(2) 生徒数（表－28、図－13）

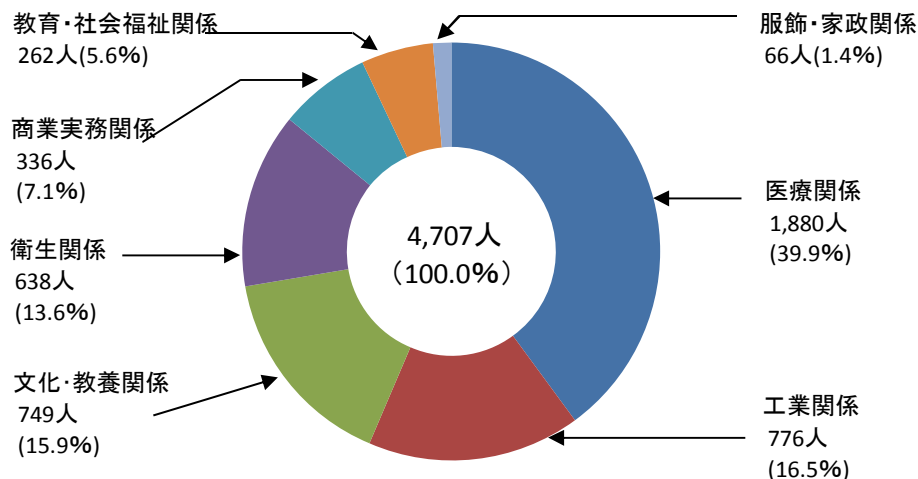
- ・生徒数は4,707人（男子1,810人、女子2,897人）で、前年度より106人減少している。
- ①高等課程の生徒数は40人で、前年度より26人減少している。
- ②専門課程の生徒数は4,667人で、前年度より80人減少している。
- ③生徒数を分野別にみると、最も多いのが「医療関係」1,880人（全生徒数の39.9%）、次いで「工業関係」776人（同16.5%）、「文化・教養関係」749人（同15.9%）、「衛生関係」638人（同13.6%）等である。

表－28 専修学校の課程別生徒数

（単位：人）

区 分	計	課程別		課程別		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成19年度	4,742	1,843	2,899	78	4,664	－
24	4,692	1,768	2,924	91	4,601	－
25	4,762	1,818	2,944	81	4,681	－
26	4,774	1,852	2,922	75	4,699	－
27	4,834	1,817	3,017	73	4,761	－
28	4,813	1,857	2,956	66	4,747	－
29	4,707	1,810	2,897	40	4,667	－

図－13 専修学校の分野別生徒数



(3) 入学者数（表－29）

- ・入学者数（平成29年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数）は2,067人（男子841人、女子1,226人）で、前年度より75人減少している。
 - ①高等課程への入学者数は18人で、前年度より9人減少している。
 - ②専門課程への入学者数は2,049人で、前年度より66人減少している。
 - ③このうち、本年3月に高等学校を卒業した者は1,641人で、入学者数に占める割合は79.4%である。
- また、大学等を卒業した者は82人（大学55人、短期大学22人、高等専門学校5人）で、入学者に占める割合は4.0%である。

表－29 専修学校の入学者数

（単位：人）

区 分	計			高等課程	うち新規中学校 卒業生及び中等 教育学校（前期 課程）修了者	専門課程	うち新規高等学 校及び中等教育 学校（後期課 程）卒業生	うち大学等卒業者				一般課程
								計	大学	短期大学	高等専門学校	
	男	女										
平成19年度	2,070	852	1,218	31	X	2,039	X	100	68	29	3	－
24	2,081	800	1,281	45	4	2,036	1,584	147	96	46	5	－
25	2,206	907	1,299	37	1	2,169	1,684	122	95	25	2	－
26	2,076	812	1,264	36	1	2,040	1,605	91	58	24	9	－
27	2,179	849	1,330	37	－	2,142	1,637	113	88	23	2	－
28	2,142	867	1,275	27	－	2,115	1,637	106	65	30	11	－
29	2,067	841	1,226	18	－	2,049	1,641	82	55	22	5	－

(4) 卒業者数（表－30）

- ・ 卒業者数（平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間の卒業者数）は1,910人（男子758人、女子1,152人）で、前年度より47人減少している。
- ・ 高等課程の卒業者数は36人、専門課程の卒業者数は1,874人である。

表－30 専修学校の卒業者数

（単位：人）

区 分	計			課程別		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成19年度	2,091	817	1,274	59	2,032	－
24	1,666	653	1,013	44	1,622	－
25	1,881	712	1,169	43	1,838	－
26	1,786	661	1,125	40	1,746	－
27	1,881	776	1,105	31	1,850	－
28	1,957	736	1,221	31	1,926	－
29	1,910	758	1,152	36	1,874	－

(5) 教員数（表－31）

- ・ 教員数（本務者）は375人（高等課程7人、専門課程368人）で、前年度より5人増加している。

表－31 専修学校の教職員数

（単位：人）

区 分	本 務 教員数			本 務 職員数	公立		私立	
		高等課程	専門課程		教員数	職員数	教員数	職員数
平成19年度	364	10	354	140	47	14	317	126
24	355	9	346	125	44	15	311	110
25	362	10	352	125	47	13	315	112
26	359	7	352	123	43	14	316	109
27	367	7	360	115	43	14	324	101
28	370	7	363	117	43	14	327	103
29	375	7	368	116	45	15	330	101

10 各種学校

(1) 学 校 数（表－32）

- ・ 学校数は20校（私立20校）で、前年度と同数である。

(2) 生 徒 数（表－32、図－14）

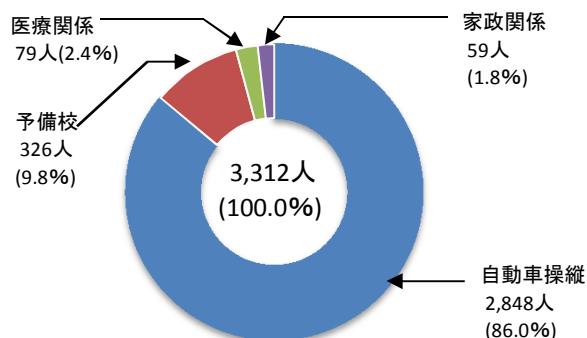
- ・ 生徒数は3,312人（男子1,954人、女子1,358人）で、前年度より5人増加している。
- 生徒数を課程別にみると、最も多いのは「自動車操縦」の2,848人（全生徒数の86.0%）である。

表－32 各種学校の学校数及び生徒数

（単位：校、人）

区 分	学校数	私立	生徒数		
				男	女
平成19年度	26	26	3,868	2,275	1,593
24	21	21	3,494	1,961	1,533
25	21	21	3,375	2,007	1,368
26	20	20	3,556	2,087	1,469
27	20	20	3,282	1,914	1,368
28	20	20	3,307	1,928	1,379
29	20	20	3,312	1,954	1,358

図－14 各種学校の課程別生徒数



(3) 入 学 者 数（表－33）

- ・ 入学者数（平成29年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数）は1,464人（男子1,005人、女子459人）で、前年度より35人増加している。

(4) 卒業者数（表－33）

- ・卒業者数（平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間の卒業者数）は14,537人（男子9,016人、女子5,521人）で、前年度より315人増加している。

表－33 各種学校の入学数・卒業者数

（単位：人）

区 分	入学者数			卒業者数		
	計	男	女	計	男	女
平成19年度	1,537	1,021	516	17,631	11,046	6,585
24	1,407	935	472	14,338	8,811	5,527
25	1,387	918	469	14,303	8,790	5,513
26	1,264	863	401	14,589	9,087	5,502
27	1,448	998	450	14,513	9,109	5,404
28	1,429	978	451	14,222	8,879	5,343
29	1,464	1,005	459	14,537	9,016	5,521

(5) 教員数（表－34）

- ・教員数（本務者）は286人（男性247人、女性39人）で、前年度より2人増加している。

表－34 各種学校の教職員数

（単位：人）

区 分	本 務 教員数			本 務 職員数		
	計	男	女	計	男	女
平成19年度	361	302	59	158	89	69
24	300	255	45	153	89	64
25	294	253	41	153	89	64
26	297	255	42	163	98	65
27	292	254	38	160	94	66
28	284	246	38	175	108	67
29	286	247	39	176	107	69

11 不就学学齢児童生徒調査

(1) 就学免除者・就学猶予者（表－35）

- ・就学免除者・就学猶予者はいなかった。

(2) 一年以上居所不明者（表－35）

- ・一年以上居所不明者はいなかった。

(3) 学齢児童生徒死亡者（表－35）

- ・平成28年度中に死亡した児童・生徒は4人（男子4人）であった。
年齢別（平成29年4月1日現在）では、6歳から11歳が2人、12歳から14歳が2人であった。

表－35 不就学学齢児童生徒数及び学齢児童生徒死亡者数等

（単位：人）

区 分 (前年度間)	就 学 免 除 者			就 学 猶 予 者			1年以上居所不明者数			学齢児童生徒死亡者数				
	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	男	女	学齢児童	学齢生徒
平成19年度	-	-	-	-	-	-	1	-	1	5	3	2	1	4
24	-	-	-	-	-	-	2	2	-	6	3	3	4	2
25	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	2	-	1	1
26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	2	1
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	3	2	4
28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	3	5	5	3
29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	2	2

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数（表－36）

平成29年3月卒業生は11,054人（男子5,682人、女子5,372人）で、前年より134人（1.2%）減少している。

表－36 状況別卒業生数(中学校)（3－1）

(1)計

(単位:人、%)

区 分 (各年3月)	卒業生数	高等学校等進学者		専修学校 (高等課程) 進 学 者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等入 学者	就 職 者 (左記A～ Dを除く)	左記以外 の 者	不詳・死 亡の者	左記A,B, C,Dのうち 就職して いる者 (再掲)	高等学校 等進学率		専修学校 (高等課程) 進学率	卒業生に 占める 就職者 の割合
		A	うち通信制 課程を除く								(%)	うち通信制 課程を除く		
平成19年度	11,321	11,154	11,126	－	9	－	45	113	－	2	98.5	98.3	－	0.4
24	11,301	11,173	11,136	9	6	2	24	85	2	－	98.9	98.5	0.1	0.2
25	11,055	10,967	10,940	2	4	4	22	53	3	－	99.2	99.0	－	0.2
26	11,393	11,278	11,243	7	6	2	31	69	－	－	99.0	98.7	0.0	0.3
27	11,121	11,030	10,990	4	3	－	24	60	－	－	99.2	98.8	－	0.2
28	11,188	11,117	11,063	3	3	－	16	49	－	2	99.4	98.9	0.0	0.2
29	11,054	10,999	10,949	－	1	－	18	35	1	2	99.5	99.1	0.0	0.2
前年比	△ 1.2	△ 1.1	△ 1.0	△ 100.0	△ 66.7	－	12.5	△ 28.6	－	－	差 0.1	差 0.2	差 ー	差 ー

- (注) 1 「高等学校等進学者」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校（一般課程）等入学者」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
- 3 「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者（左記A～Dを除く）」及び「左記A,B,C,Dのうち就職している者（再掲）」の占める割合である。
- 4 「左記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど）。

表－36 状況別卒業生数(中学校)（3－2）

(2)男

(単位:人、%)

区 分 (各年3月)	卒業生数	高等学校等進学者		専修学校 (高等課程) 進 学 者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等入 学者	就 職 者 (左記A～ Dを除く)	左記以外 の 者	不詳・死 亡の者	左記A,B, C,Dのうち 就職して いる者 (再掲)	高等学校 等進学率		専修学校 (高等課程) 進学率	卒業生に 占める 就職者 の割合
		A	うち通信制 課程を除く								(%)	うち通信制 課程を除く		
平成19年度	5,709	5,620	5,607	－	3	－	27	59	－	1	98.4	98.2	－	0.5
24	5,689	5,610	5,592	6	3	2	15	52	1	－	98.6	98.3	0.1	0.3
25	5,667	5,614	5,601	－	－	4	16	31	2	－	99.1	98.8	－	0.3
26	5,909	5,834	5,818	2	2	2	24	45	－	－	98.7	98.5	0.0	0.4
27	5,727	5,676	5,660	1	3	－	18	29	－	－	99.1	98.8	0.0	0.3
28	5,686	5,643	5,616	3	2	－	11	27	－	2	99.2	98.8	0.1	0.2
29	5,682	5,647	5,625	－	1	－	11	23	－	2	99.4	99.0	－	0.2
前年比	△ 0.1	0.1	0.2	△ 100.0	△ 50.0	－	－	△ 14.8	－	－	差 0.2	差 0.2	差 △ 0.1	差 ー

表-36 状況別卒業生数(中学校) (3-3)

(3) 女

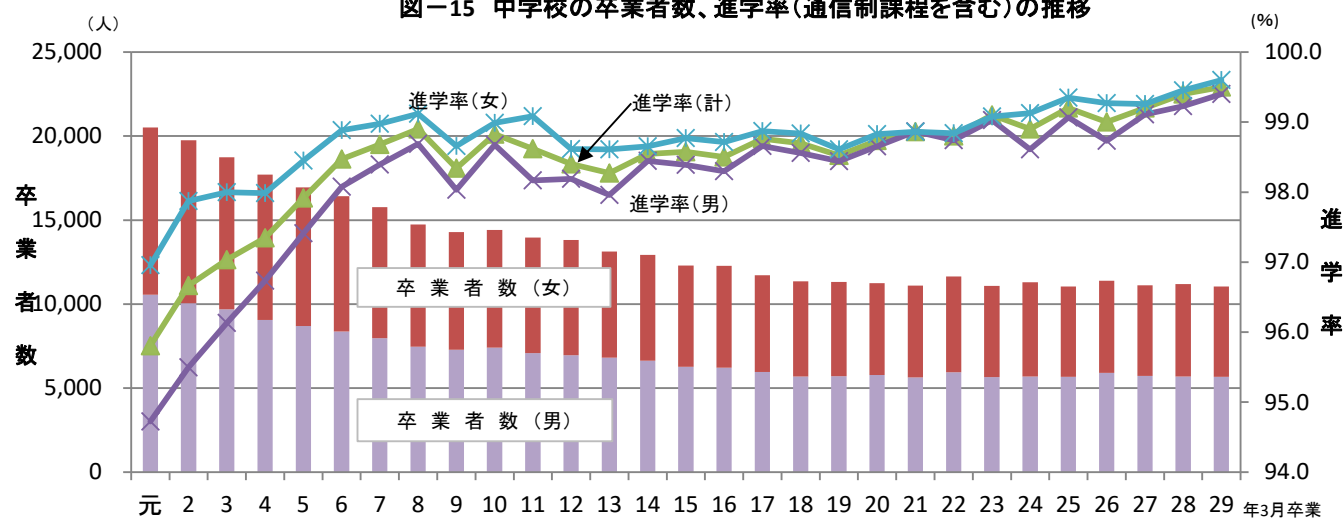
(単位: 人、%)

区 分 (各年3月)	卒業生数	高等学校等進学者		専修学校 (高等課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業 能力開発 施設等入 学者	就 職 者 (左記A~D を除く)	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	左記A,B, C,Dのうち 就職してい る者 (再掲)	高等学校 等進学率		専修学校 (高等課程) 進学率	卒業生に 占める 就職者 の割合
		A	うち通信制 課程を除く	B	C	D					(%)	うち通信制 課程を除く	(%)	(%)
平成19年度	5,612	5,534	5,519	-	6	-	18	54	-	1	98.6	98.3	-	0.3
24	5,612	5,563	5,544	3	3	-	9	33	1	-	99.1	98.8	0.1	0.2
25	5,388	5,353	5,339	2	4	-	6	22	1	-	99.4	99.1	0.0	0.1
26	5,484	5,444	5,425	5	4	-	7	24	-	-	99.3	98.9	0.1	0.1
27	5,394	5,354	5,330	3	-	-	6	31	-	-	99.3	98.8	0.1	0.1
28	5,502	5,474	5,447	-	1	-	5	22	-	-	99.5	99.0	-	0.1
29	5,372	5,352	5,324	-	-	-	7	12	1	-	99.6	99.1	-	0.1
前年比	△ 2.4	△ 2.2	△ 2.3	-	△ 100.0	-	40.0	△ 45.5	-	-	差 0.1	差 0.1	差 -	差 -

(2) 卒業生の状況 (表-36、図-15)

卒業生を状況別にみると、「高等学校等進学者」10,999人、「専修学校（一般課程）等入学者」1人、「就職者」（高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）18人、「左記以外の者」35人である。

図-15 中学校の卒業生数、進学率(通信制課程を含む)の推移



① 高等学校等進学者

- ・高等学校等進学者数は10,999人（男子5,647人、女子5,352人）で、前年度より118人（1.1%）減少している。
- ・このうち高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学者数は10,949人で、前年度より114人減少している。
- ・高等学校等進学率（全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める比率）は99.5%（男子99.4%、女子99.6%）で、前年度より0.1ポイント上昇している。
- ・高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた高等学校等進学率は99.1%（男子99.0%、女子99.1%）で、前年度より0.2ポイント上昇している。

② 専修学校（一般課程）等入学者

- ・専修学校（一般課程）等入学者数は1人で、前年度より2人減少している。

表－37 高等学校等への入学志願者及び進学者

(単位:人、%)

区 分	高 等 学 校 (本 科)				高 等 専 門 学 校		特別支援学校 高 等 部 (本科)		その他の 進 学 者
	全 日 制		定 時 制						
	(各年3月)	志願者	進 学 者	志願者	進 学 者	志願者	進 学 者	志願者	
平成19年度	10,619	10,581 (99.6)	184	177 (96.2)	306	306 (100.0)	62	62 (100.0)	28
24	10,623	10,607 (99.8)	159	156 (98.1)	314	306 (97.5)	67	67 (100.0)	37
25	10,421	10,410 (99.9)	157	156 (99.4)	314	311 (99.0)	63	63 (100.0)	27
26	10,765	10,757 (99.9)	125	120 (96.0)	298	298 (100.0)	68	68 (100.0)	35
27	10,518	10,500 (99.8)	129	126 (97.7)	304	295 (97.0)	66	64 (97.0)	45
28	10,596	10,582 (99.9)	125	120 (96.0)	297	296 (99.7)	66	64 (97.0)	55
29	10,501	10,495 (99.9)	125	125 (100.0)	254	254 (100.0)	75	75 (100.0)	50
前年比	△ 0.9	△ 0.8	-	4.2	△ 14.5	△ 14.2	13.6	17.2	△ 9.1

(注) 1 () は志願者に対する進学者の割合である。

2 その他の進学者とは、高等学校（本科）通信制、中等教育学校後期課程、高等学校別科及び特別支援学校高等部別科への進学者をいう。

③ 就 職 者 (表－38)

- ・就職者総数（「高等学校等進学者」、「専修学校（高等課程）進学者」、「専修学校（一般課程）等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。）は20人（男子13人、女子7人）で、前年より2人（11.1%）増加している。
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%（男子0.2%、女子0.1%）で、前年度と同率である。
- ・就職者総数を産業別にみると、最も多いのが第3次産業の11人（就職者総数の55.0%）、次いで第2次産業の8人（同40.0%）である。

表－38 産 業 別 就 職 者 数

(単位:人、%)

区 分 (各年3月)	計		第 1 次 産 業		第 2 次 産 業		第 3 次 産 業		左記以外のもの	
	うち、県内		うち、県内		うち、県内		うち、県内		うち、県内	
平成19年度	47	42	3	3	14	11	29	27	1	1
24	24	18	2	-	5	-	14	10	3	1
25	22	20	2	2	9	8	11	10	-	-
26	31	29	2	1	11	11	18	17	-	-
27	24	22	1	1	7	7	13	11	3	3
28	18	13	1	1	6	5	10	7	1	-
29	20	18	-	-	8	8	11	9	1	1
前年比	11.1	38.5	△ 100.0	△ 100.0	33.3	60.0	10.0	28.6	-	-

2 義務教育学校卒業者

(1) 卒業生数

平成29年3月の義務教育学校卒業生数は18人（男子9人、女子9人）である。

(2) 卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、18人全員が「高等学校等進学者」である。

3 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生

(1) 卒業生数 (表－39、40)

- ・平成29年3月の高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生数は10,550人（男子5,425人、女子5,125人）で、前年度より347人（3.4%）増加している。
- ・卒業生を学科別にみると、普通科が7,331人で全体の69.5%を占めており、次いで工業科が1,248人で、11.8%を占めている。

(2) 卒業生の状況 (表－39、図－16)

卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」5,739人、「専修学校（専門課程）進学者」1,428人、「専修学校（一般課程）等入学者」380人、「公共職業能力開発施設等入学者」98人、「就職者」（大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。）2,344人、「一時的な仕事に就いた者」63人、「左記以外の者」494人である。

表－39 状況別卒業生数（高等学校[全日制課程・定時制課程]）（３－１）

(１) 計

区分	卒業生数	大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就職者 (左記A～Dを除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以 外の者	不詳・死 亡の者
		A	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)				正規の職員等	正規の職員 等でない者			
平成 19 年3月	11,226	6,126	6,125	5,007	1,710	592	108	2,360		33	295	2
24	10,118	5,418	5,417	4,618	1,490	597	115	2,178		69	251	－
25	10,529	5,670	5,670	4,899	1,549	696	105	2,194		65	248	2
26	10,093	5,464	5,464	4,665	1,438	450	100	2,213		46	381	1
27	10,314	5,603	5,602	4,847	1,512	336	81	2,200	6	70	505	1
28	10,203	5,578	5,577	4,765	1,404	323	96	2,250	1	62	489	－
29	10,550	5,739	5,739	4,953	1,428	380	98	2,338	6	63	494	4
前年度比	3.4	2.9	2.9	3.9	1.7	17.6	2.1	3.9	500.0	1.6	1.0	－

つづき

(単位：人、%)

区分	左記A B C Dのうち 就職している者		大学等進学率			専修学校 (専門課程) 進学率	卒業者に 占める就 職者の割 合
	正規の職員等	正規の職員等 でない者	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)			
平成 19 年3月	5		54.6	54.6	44.6	15.2	21.1
24	2		53.5	53.5	45.6	14.7	21.5
25	4		53.9	53.9	46.5	14.7	20.9
26	2		54.1	54.1	46.2	14.2	21.9
27	1	1	54.3	54.3	47.0	14.7	21.4
28	－	1	54.7	54.7	46.7	13.8	22.1
29	1	－	54.4	54.4	46.9	13.5	22.2
前年度比	－	△100.0	差 △0.3	差 △0.3	差 0.2	差 △0.3	差 0.1

- (注) 1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
2 「専修学校（一般課程）等入学者」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
3 「就職者」のうち、「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
4 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者（左記A～Dを除く）」及び「左記A、B、C、Dのうち就職している者（再掲）」の占める割合である。
5 「左記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど）。

表－39 状況別卒業生数（高等学校[全日制課程・定時制課程]）（３－２）

(２) 男

区分	卒業生数	大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就職者 (左記A～Dを除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以 外の者	不詳・死 亡の者
		A	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)				正規の職員等	正規の職員 等でない者			
平成 19 年3月	5,656	3,026	3,025	2,912	708	370	104	1,304		18	124	2
24	5,131	2,683	2,682	2,601	530	376	105	1,288		27	122	－
25	5,297	2,758	2,758	2,683	592	426	101	1,287		17	116	－
26	5,100	2,667	2,667	2,593	549	275	98	1,309		11	190	1
27	5,096	2,626	2,625	2,537	531	236	78	1,317	2	22	283	1
28	5,148	2,606	2,605	2,517	537	201	89	1,400	－	27	288	－
29	5,425	2,768	2,768	2,708	555	243	94	1,438	3	24	298	2
前年度比	5.4	6.2	6.3	7.6	3.4	20.9	5.6	2.7	－	△11.1	3.5	－

つづき

(単位：人、%)

区分	左記A B C Dのうち 就職している者		大学等進学率			専修学校 (専門課程) 進学率	卒業者に 占める就 職者の割 合
	正規の職員等	正規の職員等 でない者	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)			
平成 19 年3月	3		53.5	53.5	51.5	12.5	23.1
24	－		52.3	52.3	50.7	10.3	25.1
25	2		52.1	52.1	50.7	11.2	24.3
26	1		52.3	52.3	50.8	10.8	25.7
27	－	－	51.5	51.5	49.8	10.4	25.9
28	－	－	50.6	50.6	48.9	10.4	27.2
29	－	－	51.0	51.0	49.9	10.2	26.6
前年度比	－	－	差 0.4	差 0.4	差 1.0	差 △0.2	差 △0.6

表-39 状況別卒業生数（高等学校[全日制課程・定時制課程]）（3-3）

(3) 女

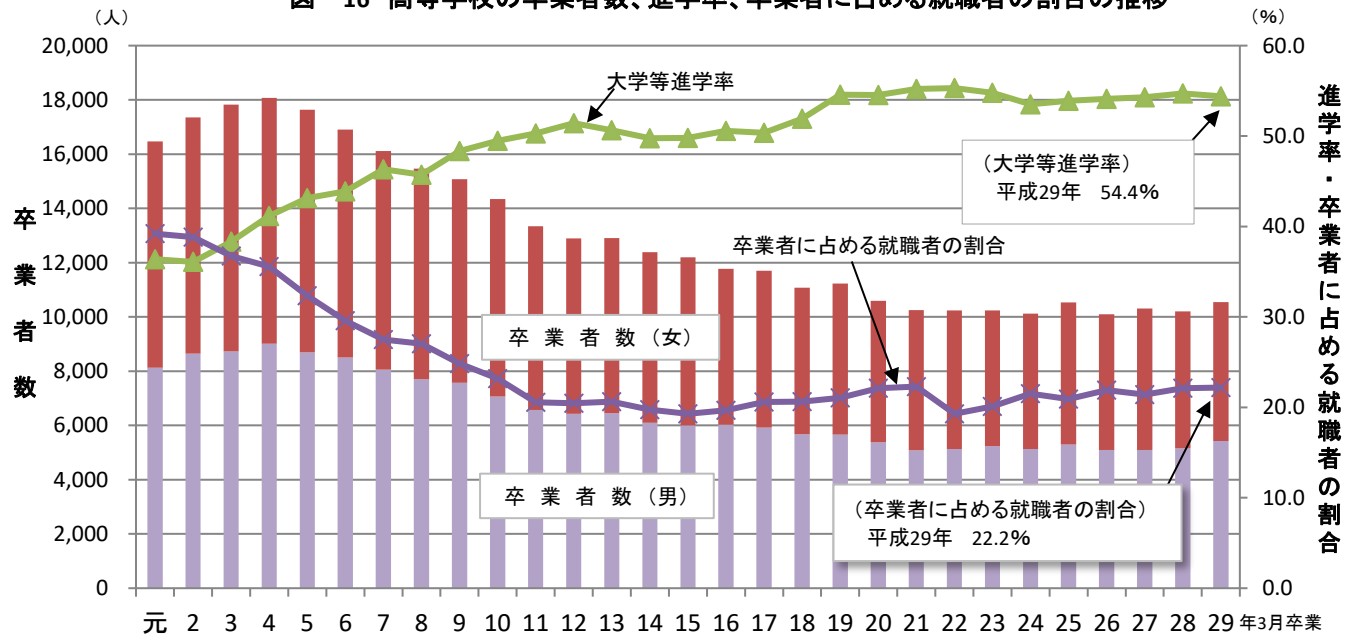
区分	卒業生数	大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能力 開発施設 等入学者	就職者 (左記A～Dを除く)		一時的な 仕事に就 いた者	左記以 外の者	不詳・死 亡の者
		A	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)				正規の職員等	正規の職員 等でない者			
平成 19 年3月	5,570	3,100	3,100	2,095	1,002	222	4	1,056		15	171	-
23	4,987	2,735	2,735	2,017	960	221	10	890		42	129	-
25	5,232	2,912	2,912	2,216	957	270	4	907		48	132	2
26	4,993	2,797	2,797	2,072	889	175	2	904		35	191	-
27	5,218	2,977	2,977	2,310	981	100	3	883	4	48	222	-
28	5,055	2,972	2,972	2,248	867	122	7	850	1	35	201	-
29	5,125	2,971	2,971	2,245	873	137	4	900	3	39	196	2
前年度比	1.4	0.0	0.0	△0.1	0.7	12.3	△42.9	5.9	200.0	11.4	△2.5	-

つづき

(単位：人、%)

区分	左記A～Dのうち 就職している者		大学等進学率		専修学校 (専門課程) 進学率	卒業者に 占める就 職者の割 合
	正規の職員等	正規の職員等 でない者	うち通信教 育部を除く	うち大学 (学部)		
平成 19 年3月	2		55.7	55.7	18.0	19.0
24	2		54.8	54.8	19.3	17.9
25	2		55.7	55.7	18.3	17.4
26	1		56.0	56.0	17.8	18.1
27	2	1	57.1	57.1	18.8	17.0
28	-	1	58.8	58.8	17.2	16.9
29	1	-	58.0	58.0	17.0	17.6
前年度比	-	△100.0	差 △0.8	差 △0.8	差 △0.7	差 △0.2

図-16 高等学校の卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合の推移



表－40 学 科 別 卒 業 者 数

(単位:人、%)

年度及び課程	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成19年度	11,039	7,693	124	1,351	575	28	57	39	6	217	949
24	10,118	6,894	147	1,174	466	－	57	39	3	295	1,043
25	10,529	7,327	143	1,129	506	－	65	37	－	287	1,035
26	10,093	7,070	129	1,133	469	－	66	41	－	268	917
27	10,314	7,215	129	1,173	467	－	68	40	－	284	938
28	10,203	7,149	147	1,235	448	－	76	39	－	232	877
計	10,550	7,331	139	1,248	471	－	69	37	－	289	966
29 全日制	10,422	7,264	139	1,248	471	－	69	37	－	289	905
定時制	128	67	－	－	－	－	－	－	－	－	61
前年度比	3.4	2.5	△ 5.4	1.1	5.1	－	△ 9.2	△ 5.1	－	24.6	10.1

(3)進路状況(表－39、41、42)

ア 大学等進学者

- ・大学等進学者数は 5,739人(男子2,768人、女子2,971人)で、前年度に比べ161人増加している。このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は5,739人(男子2,768人、女子2,971人)で、前年度より162人増加している。
- ①大学等進学率(全卒業者のうち大学等進学者の占める比率)は、54.4%(男子51.0%、女子58.0%)で、前年度より0.3ポイント低下している。
- ②大学(学部)進学率は46.9%で、前年度より0.2ポイント上昇している。
- ・進学先別にみると、大学(学部)が 4,953人で前年度に比べ188人増加し、短期大学(本科)は 751人で22人減少している。

表－41 状況別卒業生数(高等学校[全日制課程・定時制課程])

(単位:人、%)

区 分 (各年3月)	本年3月卒業者のうちの志願者・進学者						前年3月以前卒業者のうちの志願者				
	大学（学部）			短期大学(本科)		その他の 進 学 者	前年3月 卒業者		前々年3月以前卒業者		
	志願者	進学者		志願者	進学者		大 学 (学部)	短期大学 (本科)	大 学 (学部)	短期大学 (本科)	
平成19年度	5,649	4,913	(87.0)	1,099	1,075	(97.8)	44	574	29	88	4
24	5,246	4,618	(88.0)	770	761	(98.8)	39	501	13	107	4
25	5,662	4,899	(86.5)	751	735	(97.9)	36	544	2	138	4
26	5,312	4,665	(87.8)	769	759	(98.7)	40	602	9	132	1
27	5,498	4,847	(88.2)	718	717	(99.9)	39	516	1	104	2
28	5,348	4,765	(89.1)	775	773	(99.7)	40	571	3	91	2
29	5,493	4,953	(90.2)	766	751	(98.0)	35	650	23	148	27
前年度比	2.7	3.9		△ 1.2	△ 2.8		△ 12.5	13.8	666.7	62.6	1250.0

(注) 1 () は志願者に対する進学者の割合である。

2 その他の進学者とは、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)への進学者をいう。

イ 専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は1,428人(男子555人、女子873人)で卒業生の13.5%となり、前年度より24人(1.7%)増加している。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者

専修学校(一般課程)等入学者数は380人で卒業生の3.6%となり、前年度に比べ57人(17.6%)増加している。

なお、入学先別では専修学校(一般課程)が32人、各種学校が 348人である。

表－42 専修学校（一般課程）等入学者数

(単位:人、%)

区 分 (各年3月)	計		専 修 学 校 (一 般 課 程)		各 種 学 校	
平成19年度	592	(5.3)	3	(0.0)	589	(5.2)
24	597	(5.9)	10	(0.1)	587	(5.8)
25	696	(6.6)	77	(0.7)	619	(5.9)
26	450	(4.5)	58	(0.6)	392	(3.9)
27	336	(3.3)	5	(0.0)	331	(3.2)
28	323	(3.2)	10	(0.1)	313	(3.1)
29	380	(3.6)	32	(0.3)	348	(3.3)
前年比	17.6		220.0		11.2	

(注) () は卒業生総数に占める割合である。

エ 公共職業能力開発施設等入学者

- ・公共職業能力開発施設等入学者数は98人で卒業生の0.9%となり、前年度より2人（2.1%）増加している。

(4)就職状況（表－39、43、44、図－17、18）

・就職者総数（「大学等進学者」、「専修学校（専門課程）進学者」、「専修学校（一般課程）等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数。以下同じ。）は2,345人（男子1,441人、女子904人）で、前年度より93人増加している。

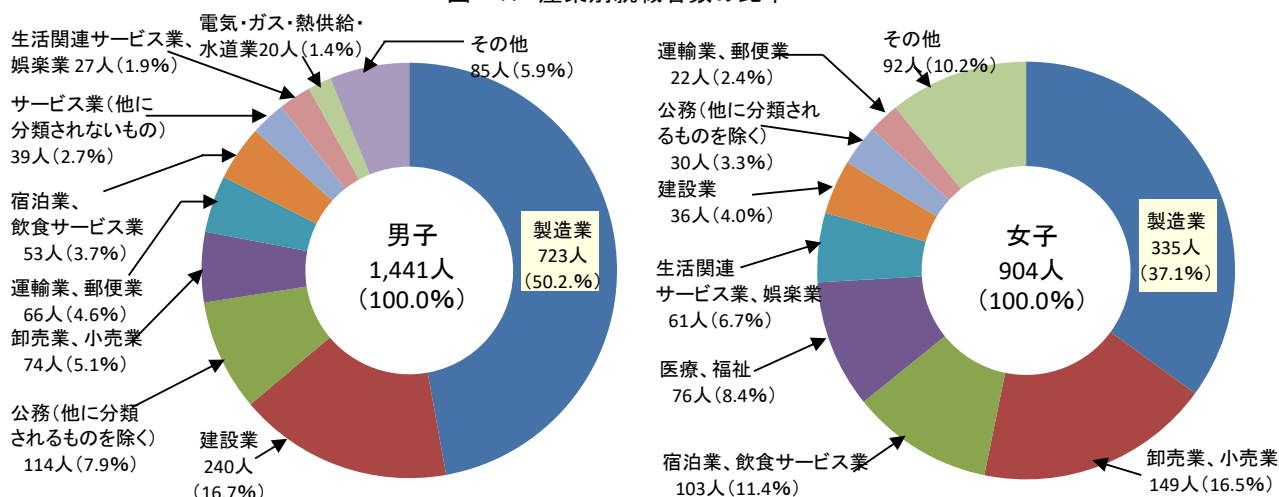
- ①卒業生に占める就職者の割合（全卒業生数のうち就職者総数の占める比率）は、22.2%（男子26.6%、女子17.6%）で、前年度より0.1ポイント上昇している。
 - ②就職者総数を産業別にみると、「製造業」が1,058人（就職者総数の45.1%）で最も多く、次いで「建設業」276人（同11.8%）、「卸売業、小売業」223人（9.5%）等である。
 - ③就職者総数を職業別にみると、「生産工程従事者」が993人（就職者総数の42.3%）で最も多く、次いで「サービス職業従事者」346人（同14.8%）、「販売従事者」200人（同8.5%）、「事務従事者」185人（同7.9%）等である。
 - ④就職者総数のうち、県内へ就職した者は2,177人で、就職者総数の92.8%を占めており、前年度より0.1ポイント増加した。また、県外へ就職した者は168人であった。
- また、他都道府県から石川県への就職者数（転入者）は120人で前年度より18人増加している。

表－43 産業別就職者数の推移

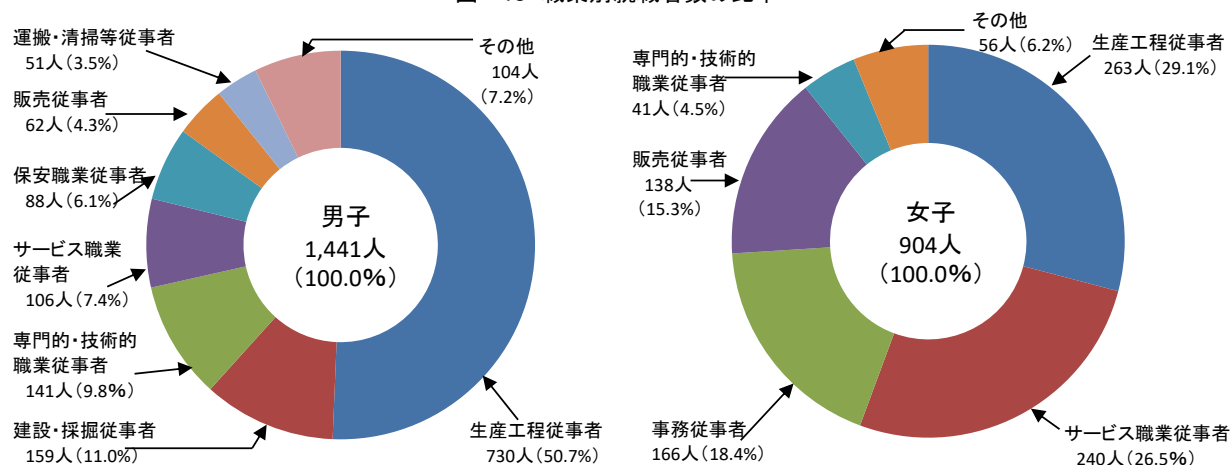
(単位:人、%)

区 分 (各年3月)	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
		うち、県内		うち、県内		うち、県内		うち、県内		うち、県内
平成19年度	2,365	2,153	12	12	1,256	1,175	1,081	956	16	10
24	2,180	1,988	20	18	1,182	1,110	973	859	5	1
25	2,198	2,009	24	21	1,111	1,043	1,058	941	5	4
26	2,215	2,040	10	10	1,173	1,108	1,026	919	6	3
27	2,208	2,063	23	21	1,171	1,115	1,005	921	9	6
28	2,252	2,088	24	23	1,217	1,134	993	916	18	15
29	2,345	2,177	28	27	1,335	1,253	980	896	2	1
前年比	4.1	4.3	16.7	17.4	9.7	10.5	△ 1.3	△ 2.2	△ 88.9	△ 93.3

図－17 産業別就職者数の比率



図－18 職業別就職者数の比率



表－44 就職者の就職先別推移

(単位：人、%)

区 分 (各年3月)		平成19年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
石 川 県 から 石 川 県 (A)		2,153	1,988	2,009	2,040	2,063	2,088	2,177
県 内 就 職 率 (A/(A+B))		91.0	91.2	91.4	92.1	93.4	92.7	92.8
石 川 県 から 他 都 道 府 県 (B)	計	212	192	189	175	145	164	168
	北海道・東北	1	2	3	2	2	－	3
	関 東	45	39	41	33	23	38	38
	中部(石川県除く)	88	83	80	78	70	84	80
	近 畿	66	59	51	45	42	38	41
	中国 ・ 四国	5	5	8	11	3	2	3
	九州 ・ 沖縄	1	1	－	1	3	2	－
	そ の 他	6	3	6	5	2	－	3
	計	84	71	101	104	102	120	127
他 都 道 府 県 から 石 川 県 (C)	北海道・東北	9	9	6	6	10	8	12
	関 東	2	7	8	5	12	15	9
	中部(石川県除く)	62	41	63	78	62	60	70
	近 畿	－	8	8	5	6	18	14
	中国 ・ 四国	3	2	5	3	4	5	9
	九州 ・ 沖縄	8	4	11	7	8	14	13
	差 引(C-B)	△ 128	△ 121	△ 88	△ 71	△ 43	△ 44	△ 41
石川県内への就職者総数(A+C)		2,237	2,059	2,110	2,144	2,165	2,208	2,304

4 高等学校(通信制課程)卒業生 (表－45)

- 平成28年度間 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) の卒業生数は141人 (男子52人、女子89人) で、前年度間より21人減少している。
- 卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」39人、「専修学校(専門課程)進学者」16人、「専修学校(一般課程)等入学者」4人、「公共職業能力開発施設等入学者」1人、「就職者」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く)20人、「左記以外の者」37人である。

表－45 状況別卒業生数(高等学校[通信制課程])

(単位：人、%)

区 分 (前年度間)	卒業生数	大学等 進学者		専修学校 (専門課程) 進 学 者	専修学校 (一般課程) 等入学者	公共職業能 力開発施設 等入学者	就 職 者 (左記A～D を除く)	左記以外 の 者	不詳・死亡 の 者	左記A,B,C, Dのうち就 職している 者 (再掲)	大学等 進学率		専修学校 (高等課 程)進学率	卒業生に 占める就職 者の割合
		A	うち通信教育 部を除く								(%)	うち通信教 育部を除く	(%)	(%)
平成27年度	188	43	37	43	2	－	24	76	－	－	22.9	19.7	22.9	12.8
28	162	36	35	39	3	5	32	47	－	1	22.2	21.6	24.1	20.4
29	141	39	38	16	4	1	20	37	24	－	27.7	27.0	11.3	14.2
男	52	11	11	7	4	－	10	7	13	－	21.2	21.2	13.5	19.2
女	89	28	27	9	－	1	10	30	11	－	31.5	30.3	10.1	11.2

(注) 卒業生とは前年度間に卒業した者をいう。

5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業者

(1) 中学部卒業者 (表-46)

- ・平成29年3月の特別支援学校の中学部卒業生数は114人(男子69人、女子45人)で、前年度より10人減少している。
 - ・高等学校等進学者数(高等学校の通信制課程(本科)への進学者数を含む。)は106人(全卒業生数に占める比率93.0%)である。
- これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。

表-46 状況別卒業生数(特別支援学校中学部)

(単位:人、%)

区 分	年度 (各年 3月)	卒業生計			高等学校等 進 学 者			専修学校等 入 学 者			就 職 者			左記以外の者			不詳・死亡の者		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
盲学校	平成19年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ろう学校	19	3	3	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
養護学校	19	52	36	16	52	36	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	19	55	39	16	55	39	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別支 援学校	24	107	71	36	107	71	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	25	110	80	30	109	79	30	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	26	109	71	38	108	70	38	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	27	90	54	36	82	51	31	-	-	-	-	-	-	8	3	5	-	-	-
	28	124	74	50	120	71	49	-	-	-	-	-	-	4	3	1	-	-	-
	29	114	69	45	106	62	44	-	-	-	1	1	-	7	6	1	-	-	-
構成比		100.0	60.5	39.5	93.0	54.4	38.6	-	-	-	0.9	0.9	-	6.1	5.3	0.9	-	-	-

(注) 専修学校等入学者には、専修学校(高等課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

(2) 高等部卒業者 (表-47)

- ・平成29年3月の特別支援学校の高等部卒業生数は174人(男子114人、女子60人)で、前年度より2人減少している。
- ・大学等進学者数(大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。)は、6人(全卒業生数に占める比率3.4%)である。
- ・就職者総数(「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち、就職している者を加えた全就職者数。)は、51人(全卒業生数に占める比率29.3%)である。

表-47 状況別卒業生数(特別支援学校高等部)

(単位:人、%)

区 分	年 (各年 3月)	卒業生計			大 学 等 進 学 者			専修学校等 入 学 者			就 職 者			左記以外の者			不詳・死亡の者		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
盲学校	平成19年度	2	2	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ろう学校	19	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
養護学校	19	103	64	39	2	1	1	1	1	-	16	9	7	84	53	31	-	-	-
計	19	106	66	40	4	2	2	1	1	-	17	10	7	84	53	31	-	-	-
特別支 援学校	24	144	95	49	4	2	2	2	2	-	32	23	9	106	68	38	-	-	-
	25	187	116	71	7	3	4	3	2	1	49	28	21	128	82	45	-	-	-
	26	113	73	40	2	1	1	2	2	-	27	24	3	82	46	36	1	1	-
	27	171	114	57	7	5	2	3	2	1	28	18	10	133	89	44	-	-	-
	28	176	124	52	6	4	2	-	-	-	46	33	13	124	87	37	-	-	-
	29	174	114	60	6	4	2	1	1	-	51	36	15	114	73	41	2	-	2
構成比		100.0	65.5	34.5	3.4	2.3	1.1	0.6	0.6	-	29.3	20.7	8.6	65.5	42.0	23.6	1.1	-	1.1

(注) 専修学校等入学者には、専修学校(専門課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。